



## 平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年1月31日

上場会社名 三井トラスト・ホールディングス株式会社  
(URL <http://www.mitsuitrust-fg.co.jp/>)

(コード番号：8309 東証第一部)

代表者 取締役社長 古沢 熙一郎  
問合せ先責任者 経営企画部 次長 小俣 耕一 TEL (03)5232-8642

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有  
四半期連結貸借対照表(注)3.をご参照下さい。  
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
連結(新規)1社 (除外) - 社 持分法(新規)1社 (除外) - 社

### 2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況 (平成16年4月1日～平成16年12月31日)

#### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	354,645	-	109,738	-	65,268	-
16年3月期第3四半期	-	-	-	-	-	-
(参考)16年3月期	516,186		105,361		50,786	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第3四半期	79	31	36	39
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	55	55	28	34

(注)16年3月期第3四半期は開示を行っていないため、前年同四半期の実績及び増減率については記載しておりません。

#### [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、個人消費・設備投資・輸出の伸びにやや鈍化の兆しが見られるものの、引き続き回復基調を維持いたしました。

このような環境下、当グループとしては、前年度に引き続き住宅ローン、不動産アセットファイナンス等の高採算資産を積極的に積み上げるとともに、不動産業務、投信・保険販売業務等の手数料ビジネスを増強し、一層の収益力強化を図っております。

当第3四半期の経営成績につきましては、連結経常利益は1,097億円、連結純利益は652億円となりました。

#### (2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産		株主資本		株主資本比率		1株当たり株主資本	
	百万円		百万円		%		円 銭	
17年3月期第3四半期	13,035,523		522,903		4.0		110 16	
16年3月期第3四半期	-		-		-		-	
(参考)16年3月期	12,753,758		463,311		3.6		31 36	

(注)16年3月期第3四半期は開示を行っていないため、前年同四半期の実績については記載しておりません。

#### [財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末における総資産は、前年度末比2,817億円増加して13兆355億円となっております。また株主資本は、前年度末比595億円増加して5,229億円となっております。

### 3. 平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

平成17年3月期の通期の連結業績予想については、平成16年11月25日公表の数値から変更はありません。

## 四半期連結貸借対照表

三井トラスト・ホールディングス株式会社

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期第3四半期末)	(参考) 平成16年3月期末
	金 額	金 額
( 資 産 の 部 )		
現金預け	286,259	521,812
コールローン及び買入手形	30,137	17,068
買入先勘定	900	-
債券貸借取引支払保証金	35,957	34,427
買入金銭債権	116,143	54,746
特定取引資産	62,009	21,104
金銭の信託	11,866	16,952
有価証券	3,861,626	3,585,945
貸出金	7,204,113	7,189,953
外国為替	856	6,713
その他資産	354,115	512,614
不動産	223,180	234,532
繰延税金資産	248,047	280,662
支払承諾見返金	653,959	376,592
貸倒引当金	53,649	99,365
資産の部合計	13,035,523	12,753,758
( 負 債 の 部 )		
預渡性預金	8,821,245	8,900,541
コールマネー及び売渡手形	151,710	215,530
債券貸借取引受入担保金	203,120	318,017
特定取引負債	773,293	418,182
借入金	7,359	4,298
外国為替	275,082	341,996
社債	61	28
新株予約権付社債	138,330	138,375
信託勘定借入金	391	466
その他負債	1,264,245	1,343,100
賞与引当金	110,388	116,543
退職給付引当金	52	2,993
日本国際博覧会出展引当金	1,280	1,418
繰延税金負債	78	45
繰延税金負債	5,190	3,950
連結調整勘定	711	-
支払承諾	653,959	376,592
負債の部合計	12,406,499	12,182,080
( 少 数 株 主 持 分 )		
少数株主持分	106,120	108,367
( 資 本 の 部 )		
資本金	261,499	261,462
資本剰余金	126,166	125,802
利益剰余金	132,701	74,732
土地再評価差額金	14,762	14,736
株式等評価差額金	18,557	17,652
為替換算調整勘定	655	796
自己株式	602	806
資本の部合計	522,903	463,311
負債、少数株主持分及び資本の部合計	13,035,523	12,753,758

(注) 1. 当連結財務諸表は、監査法人による会計監査を受けておりません。

2. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

3. 年金・証券部門等の信託業務に係る収益・費用については、従来、信託の決算日に計上する方法によっておりましたが、当連結会計年度から期間損益をより合理的に算定することを目的として信託計算期間の経過に応じて計上する方法に変更いたしました。この変更は当連結会計年度に当該部門の個別信託報酬毎の期間損益を適切に把握するシステムが整備されたことに伴うものです。この変更により、従来の方法によった場合と比較して、経常収益は13,214百万円増加し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ6,518百万円増加、四半期純利益は3,313百万円増加しております。

## 四半期連結損益計算書

三井トラスト・ホールディングス株式会社

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期第3四半期)	(参考) 平成16年3月期(要約)
	金 額	金 額
経 常 収 益	354,645	516,186
信託報酬	67,970	84,211
資金運用収益	111,293	158,854
(うち貸出金利息)	(76,793)	(115,044)
(うち有価証券利息配当金)	(32,609)	(42,651)
役務取引等収益	69,386	73,285
特定取引収益	5,483	11,379
その他業務収益	38,283	62,637
その他経常収益	62,228	125,818
経 常 費 用	244,906	410,825
資金調達費用	34,836	52,246
(うち預金利息)	(15,256)	(25,663)
役務取引等費用	12,063	11,445
特定取引費用	670	419
その他業務費用	31,536	18,126
営業経費用	96,905	138,590
その他経常費用	68,895	189,996
経 常 利 益	109,738	105,361
特 別 利 益	4,717	37,773
特 別 損 失	7,516	15,912
税金等調整前四半期(当期)純利益	106,939	127,222
法人税、住民税及び事業税	4,395	6,310
法人税等調整額	32,392	65,006
少数株主利益	4,883	5,118
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	65,268	50,786

(注) 1. 当連結財務諸表は、監査法人による会計監査を受けておりません。

2. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結剰余金計算書

三井トラスト・ホールディングス株式会社

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期第3四半期)	(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額
(資本剰余金の部)		
資本剰余金期首残高	125,802	227,350
資本剰余金増加高	363	1,645
新株予約権の行使による 資本準備金増加高	37	1,370
自己株式処分差益	326	275
資本剰余金減少高	-	103,192
資本準備金取崩額	-	103,192
資本剰余金四半期末(期末)残高	126,166	125,802
(利益剰余金の部)		
利益剰余金期首残高	74,732	85,676
利益剰余金増加高	65,295	165,687
四半期(当期)純利益	65,268	50,786
資本準備金取崩額	-	103,192
土地再評価差額金取崩額	26	11,707
利益剰余金減少高	7,326	5,278
配 当 金	7,326	5,278
利益剰余金四半期末(期末)残高	132,701	74,732

(注) 1. 当連結財務諸表は、監査法人による会計監査を受けておりません。

2. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## セグメント情報

三井トラスト・ホールディングス株式会社

### [ 事業の種類別セグメント情報 ]

当四半期（自平成16年4月1日 至平成16年12月31日）

（単位：百万円）

	信託銀行業	金融関連業 その他	計	消去又は全社	連結
経常収益					
(1)外部顧客に対する経常収益	316,665	37,979	354,645	-	354,645
(2)セグメント間の内部経常収益	5,945	51,274	57,219	( 57,219)	-
計	322,611	89,253	411,865	( 57,219)	354,645
経常費用	214,327	44,397	258,725	( 13,818)	244,906
経常利益	108,283	44,855	153,139	( 43,400)	109,738

（参考）前連結会計年度（自平成15年4月1日 至平成16年3月31日）

（単位：百万円）

	信託銀行業	金融関連業 その他	計	消去又は全社	連結
経常収益					
(1)外部顧客に対する経常収益	463,460	52,725	516,186	-	516,186
(2)セグメント間の内部経常収益	8,337	19,738	28,075	( 28,075)	-
計	471,798	72,464	544,262	( 28,075)	516,186
経常費用	369,705	60,813	430,518	( 19,693)	410,825
経常利益	102,092	11,650	113,743	( 8,382)	105,361

- (注) 1. 当セグメント情報は、監査法人による会計監査を受けておりません。  
 2. 一般企業の売上高及び営業利益に代えて、それぞれ経常収益及び経常利益を記載しております。  
 3. 業務区分は、連結会社の主たる事業の内容により区分しております。「金融関連業その他」は、信用保証、リース、クレジット・カード業務等であります。  
 4. 会計方針の変更

（当四半期）

年金・証券部門等の信託業務に係る収益・費用については、従来、信託の決算日に計上する方法によっておりましたが、当連結会計年度から期間損益をより合理的に算定することを目的として信託計算期間の経過に応じて計上する方法に変更いたしました。この変更は当連結会計年度に当該部門の個別信託報酬毎の期間損益を適切に把握するシステムが整備されたことに伴うものです。この変更により、従来の方法によった場合と比較し、信託銀行業について経常収益は13,214百万円増加、経常費用は6,696百万円増加し、経常利益は6,518百万円増加しております。

## &lt; 参考 &gt;

## 1. 単体損益の概況

## (1) 三井トラスト・ホールディングス

(億円)

	16年度第3四半期	16年度中間期
経常収益	472	454
経常利益	388	397
四半期(中間)純利益	388	396

## (2) 中央三井・三井アセット 2 社合算

(億円)

	16年度第3四半期			16年度中間期		
		中央三井	三井アセット		中央三井	三井アセット
業務粗利益	2,070	1,829	241	1,402	1,241	161
(業務粗利益[信託勘定償却後])	(1,959)	(1,718)	(241)	(1,313)	(1,151)	(161)
信託報酬	679	368	311	496	281	214
信託報酬(信託勘定償却前)	790	479	311	585	371	214
うち貸付・合同信託報酬(信託勘定償却前)	426	426	-	332	332	-
信託勘定不良債権処理損( )	111	111	-	89	89	-
資金利益	765	765	0	505	505	0
役務取引等利益	398	468	69	274	327	53
特定取引利益	48	48	-	43	43	-
その他業務利益	67	67	-	6	6	-
うち国債等債券関係損益	108	108	-	112	112	-
経費( )	808	695	113	577	496	81
実勢業務純益	1,262	1,134	128	825	745	79
(除く国債等債券関係損益)	(1,371)	(1,242)	(128)	(937)	(857)	(79)
一般貸倒引当金繰入額( )	-	-	-	-	-	-
信託勘定償却前業務純益	1,262	1,134	128	825	745	79
業務純益	1,151	1,022	128	735	655	79
臨時損益	138	126	11	17	12	4
うち株式等損益	205	205	-	188	188	-
うち銀行勘定不良債権処理損( )	227	227	-	141	141	-
経常利益	1,013	896	117	718	642	75
特別損益	14	20	5	20	28	7
うち貸倒引当金戻入益(注)	39	39	0	14	14	0
税引前四半期(中間)純利益	998	875	122	697	614	83
法人税、住民税及び事業税( )	22	3	19	7	2	4
法人税等調整額( )	340	310	30	338	310	28
四半期(中間)純利益	635	562	73	351	301	50
(注)一般貸倒引当金取崩額、個別貸倒引当金繰入額、特定海外債権引当金勘定取崩額の合計が戻入益となりましたので、当該戻入額を特別利益に計上しております。						
と信関係費用( )	299	299	0	217	217	0

## 2. 金融再生法開示債権

(億円)

	16年12月末 (A)	16年9月末 (B)	16年9月末比 (A)-(B)
<b>【中央三井】</b>			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	923	717	206
銀行勘定	829	604	224
信託勘定	94	112	17
危険債権	625	1,113	487
銀行勘定	540	1,022	482
信託勘定	85	90	5
要管理債権	1,706	1,808	101
銀行勘定	1,456	1,553	97
信託勘定	250	254	4
合計	3,256	3,638	382
銀行勘定	2,825	3,181	355
信託勘定	430	457	26
金融再生法開示債権比率(%)	3.5%	3.9%	0.4%
参考 平成14年3月末比率	9.2%		

## 3. 自己資本比率(国内基準)

	17年3月末 (予想値)	16年9月末 (実績)
<b>【連結】</b>		
自己資本比率	10%程度	10.03%
Tier 比率	6%台半ば	6.27%
<b>【中央三井】</b>		
自己資本比率	9%台半ば	9.42%
Tier 比率	6%程度	5.66%
<b>【三井アセット】</b>		
自己資本比率	90%程度	91.58%
Tier 比率	90%程度	91.56%

(注)上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

## 4. 時価のある有価証券の評価損益

(億円)

	16年12月末				16年9月末				16年9月末比	
	時価 (A)	評価損益 (B)	うち益	うち損	時価 (C)	評価損益 (D)	うち益	うち損	時価 (A)-(C)	評価損益 (B)-(D)
<b>【連結】</b>										
その他有価証券	35,731	239	1,168	929	35,943	267	1,255	987	212	28
株式	5,479	762	1,065	303	5,675	901	1,192	291	196	139
債券	19,522	520	24	544	20,386	573	19	592	864	52
その他	10,729	2	78	81	9,881	60	42	103	848	57
満期保有目的の債券	966	2	4	7	854	6	3	9	112	3

## 5. ヘッジ会計適用デリバティブ取引の繰延評価損益

(億円)

【中央三井】	16年12月末 (A)	16年9月末 (B)	16年9月末比 (A)-(B)
金利関連取引	5	2	2
うち金利スワップ	5	2	2
通貨関連取引	3	4	1
株式関連取引	-	-	-
債券関連取引	-	-	-
合計	2	1	3

## 6. 預金・貸出金の残高

(億円)

【中央三井】	16年12月末 (A)	16年9月末 (B)	16年9月末比 (A)-(B)	
銀行勘定	預金	88,890	89,414	523
	貸出金	72,897	72,241	656
金銭信託	元本	14,952	15,052	99
	貸出金	5,763	5,449	313
貸付信託	元本	17,101	17,971	870
	貸出金	9,690	10,612	922

(注) 1. 銀行勘定預金に譲渡性預金は含まれておりません。

2. 金銭信託及び貸付信託は元本補填契約のあるものについて記載しております。

【連結】・・・・・・・・三井トラスト・ホールディングス連結の計数を記載

【中央三井】・・・・・・・・中央三井信託単体の計数を記載

【三井アセット】・・・・・・・・三井アセット信託単体の計数を記載

平成17年3月期第3四半期の財務・業績に関する上記記載数値につきましては、監査法人による会計監査を受けておりません。

以 上